

授業科目名	児童館実習	担当教員名	入江 実
必修/選択	選択 (/児童厚生2級指導員資格)	開講学年・学期	期間 (年間開講数 1講座)
科目区分	その他の資格取得科目	単位数	2単位
施行規則に定める科目区分等		授業方法/担当形態	実習 / 単独
		特記事項	
授業の到達目標	1.現場体験を通じて児童厚生員として仕事をする上で、必要な知識、援助技術の内容の理解を深める。 2.児童健全育成に関する科目で学んだ知識に基づいて対象児童が求める福祉ニーズに関する理解力、判断力を養う。 3.児童福祉の知識や技術を実際に活用し、援助業務に必要な資質・能力・技術を取得する。 4.職業倫理を身に付け、児童の健全育成の専門家としての自覚に基づいた行動ができるようにする。 5.関連分野の専門職との連携のあり方及びその具体的内容を理解する。		
授業の概要	児童厚生員2級の資格習得に必要な実習であり、児童の健全育成に関わる現場で体験的に理解することにある。児童厚生施設（児童福祉法第 条）で展開される児童への健全育成のための支援策を見聞きすることで児童の健全育成の意義を考えることも重要になってくる。		
テキスト	「実習ハンドブック」大阪教育福祉専門学校編著		
参考書・参考資料等	特に指定せず		
成績評価の方法			
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	現場体験を通じて児童厚生員として仕事をする上で必要な知識、援助技術の内容理解を深める。		
第2回	児童健全育成に関する科目で学んだ知識に基づいて対象児との人間的な関わりを深め、対象児童が求める福祉ニーズに関する理解力、判断力を養う。		
第3回	児童福祉の知識や技術を実際に活用し、援助業務に必要な資質・能力・技術を取得する。		
第4回	職業倫理を身につけ、児童の健全育成の専門家としての自覚に基づいた行動ができるようにする。		
第5回	関連分野の専門職との連携のあり方及び、その具体的内容を理解する。		
定期試験	定期試験は実施しない		